



JR九州グループの会社説明会

2022年11月19日

九州旅客鉄道株式会社（証券コード：9142）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき判断した予想であり、実際の業績等は様々なリスクや不確実性等の要因により大きく異なることがあります。



KYUSHU RAILWAY COMPANY



本日お伝えしたいこと



JR九州について

- JR九州グループのあゆみ
- JR九州グループの主な事業内容
- JR九州グループのビジネスモデル
- JR九州グループの強み
- 地域のみなさまとともに

決算ハイライト ・ 株主還元

- 2023年3月期第2四半期決算ハイライト
- 2023年3月期通期連結業績予想
- 株主還元方針
- 株主優待制度

JR九州の 経営戦略

- JR九州グループの経営計画の体系
- 本中期経営計画の重点戦略
- 西九州新幹線開業の開業効果の最大化
- JR九州グループにおけるESGの取り組み
- JR九州グループ統合報告書2022



JR九州について



KYUSHU RAILWAY COMPANY

企業プロフィール（2022年3月31日現在）



■ 会社名称	九州旅客鉄道株式会社
■ 設立	1987年4月1日
■ 本社	福岡市博多区博多駅前3丁目25番21号
■ 資本金	160億円
■ 従業員数	単体 7,647名 （連結 14,872人名）
■ 事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
■ 発行済株式総数	157,301,600株 （単元株式数：100株）
■ 上場市場名	東京証券取引所（市場1部）2016年10月25日上場 （新市場区分：プライム市場）
■ 株主数	163,404名
■ 発行体格付（R&I）	AA－（安定的） ※格付信用度 AAA> AA >A>BBB>BB>B>CCC>CC>D
■ 子会社・関連会社	子会社 54社（うち 連結子会社44社） 関連会社 7社（うち持分法適用関連会社4社）



JR九州グループのあゆみ



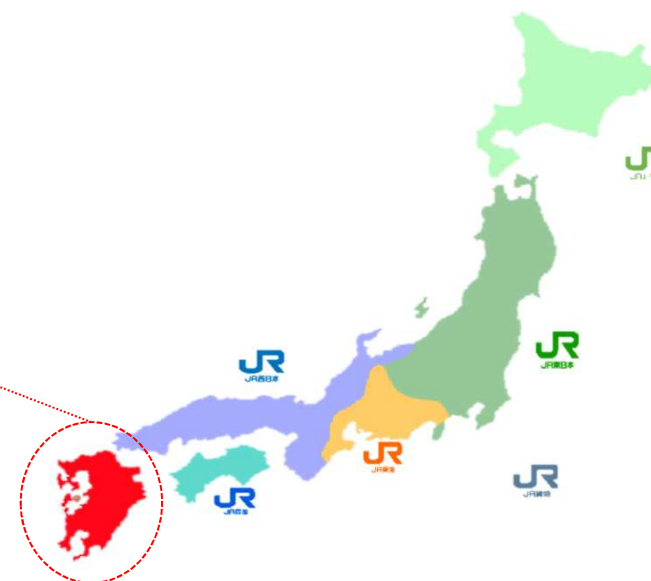
「日本国有鉄道」の分割民営化によりJR九州が発足

■ あらゆる事業に挑戦する精神

「鉄道事業だけに依存してはいけない」という思いで、
様々な事業に挑戦し成長を実現してきた



JR
JR九州
1987



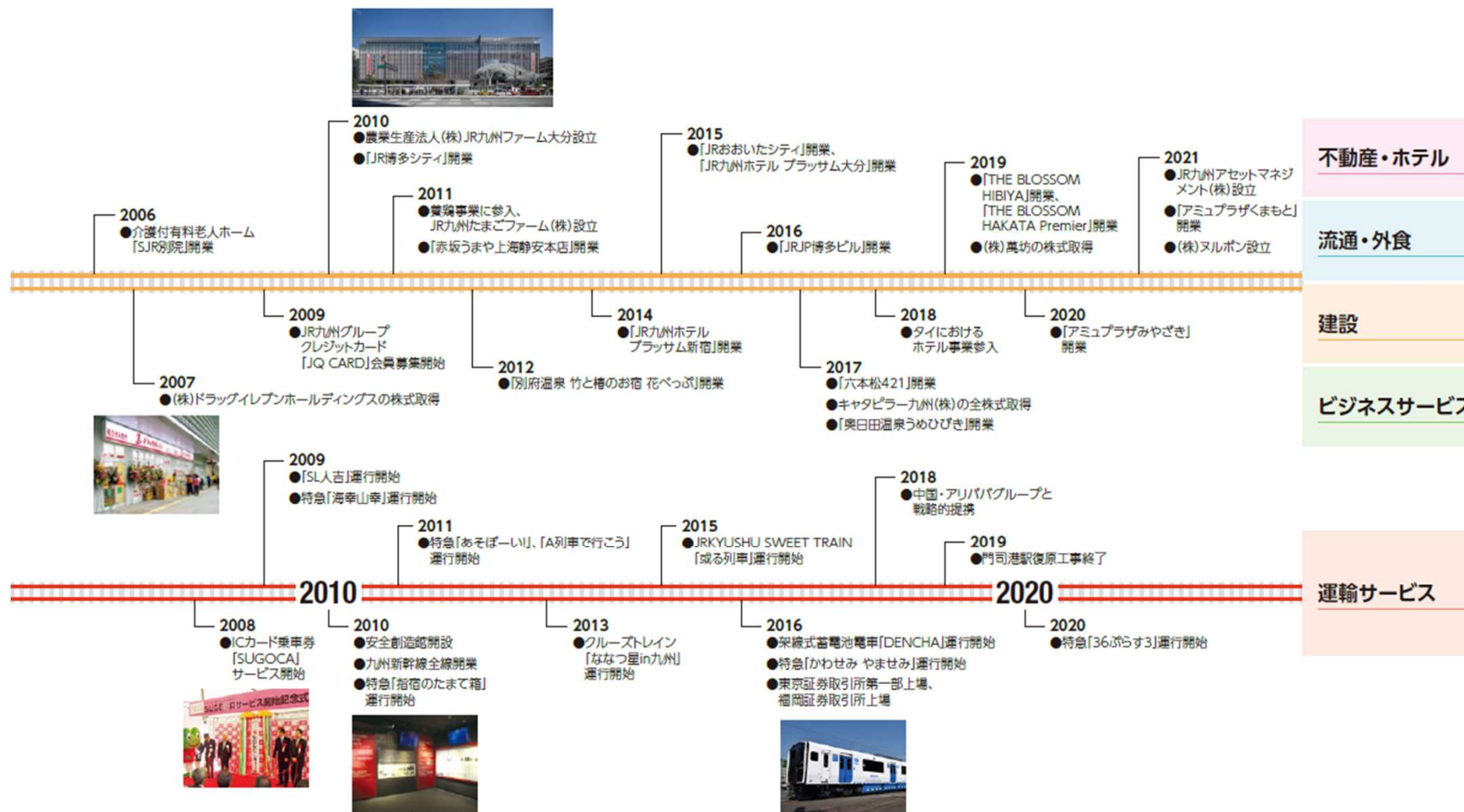
地域を元気にするという思いのもと**鉄道事業**と**関連事業**の両輪であらゆる価値をつくり出してきた



JR九州グループのあゆみ



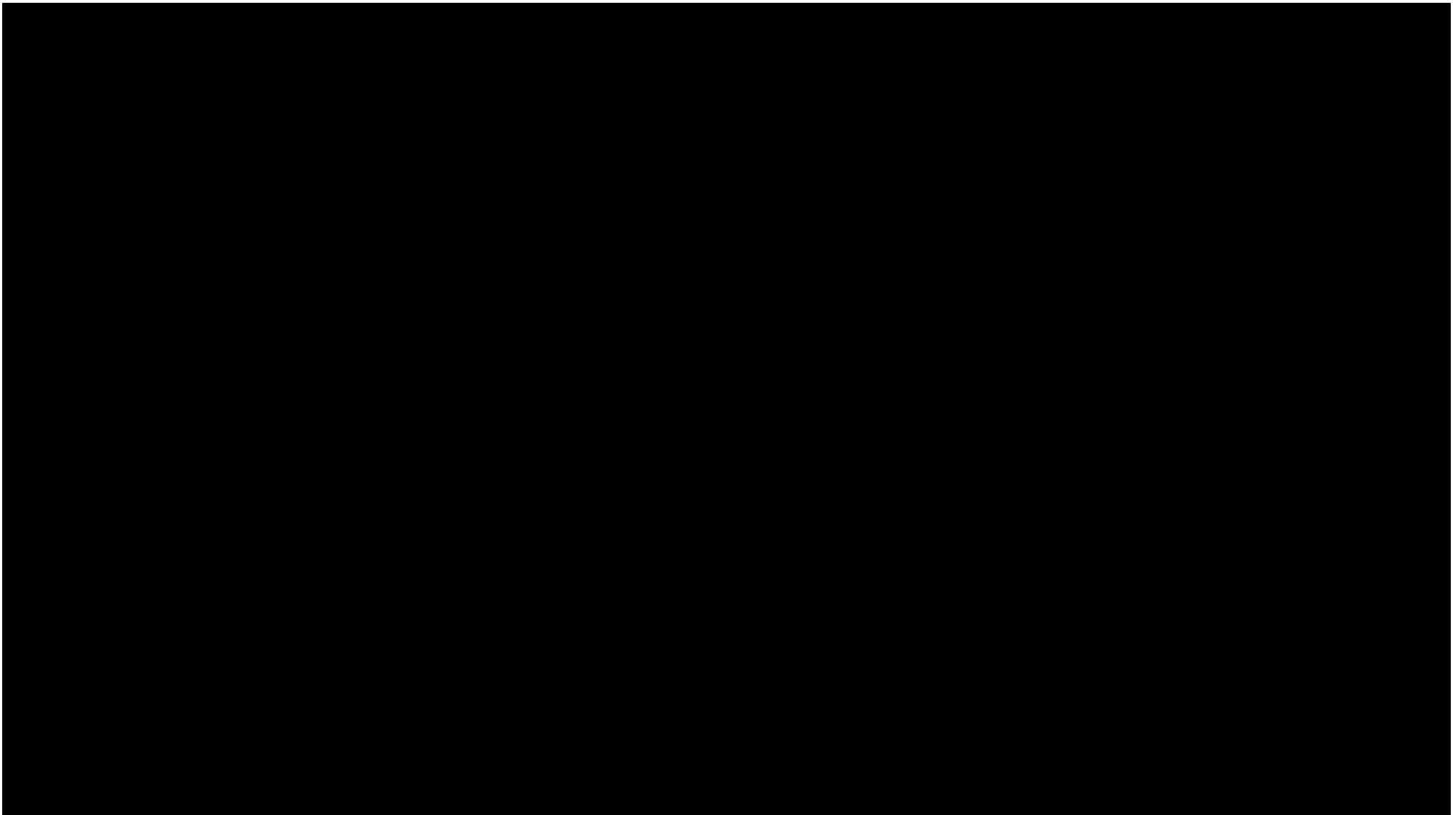
九州新幹線・JR博多シティ開業の2010年以降、成長は更に加速



JR九州グループのあゆみ



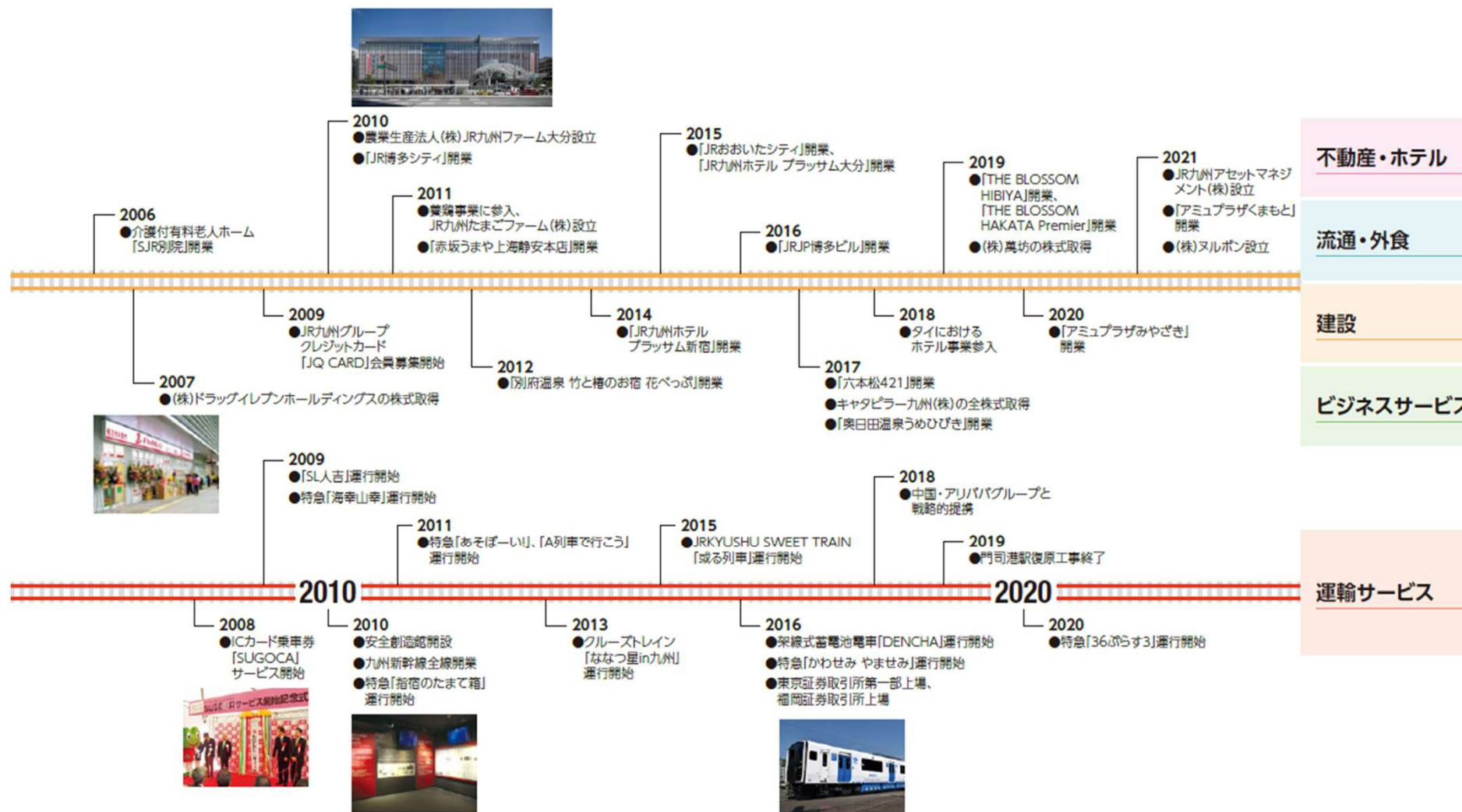
ななつ星 in 九州 第2章 新たな旅のはじまり（動画4分24秒）



JR九州グループのあゆみ



九州新幹線・JR博多シティ開業の2010年以降、成長は更に加速

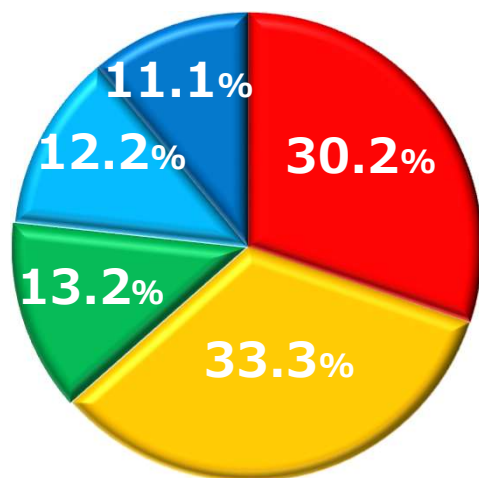




JR九州グループの主な事業内容

鉄道以外の事業による売上が約7割となっており
事業の多角化が進んでいる

【セグメント別 売上構成比（2022年3月期）】



運輸サービス



不動産・ホテル



流通・外食



建設



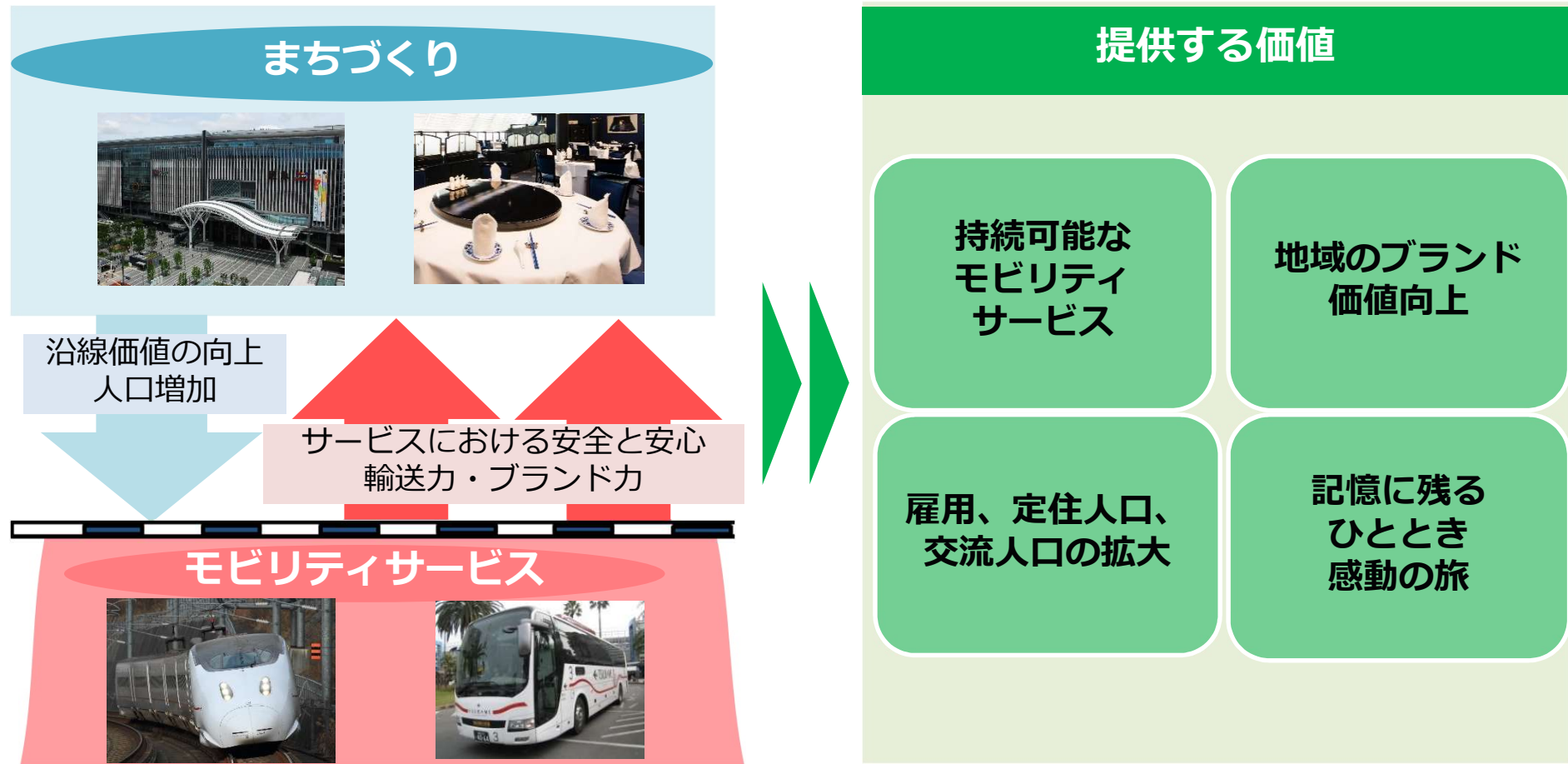
ビジネスサービス





JR九州グループのビジネスモデル

モビリティサービスとまちづくりのシナジーにより
沿線地域を中心に価値を創出



JR九州グループの強み



安全

“安全はあるものではなく、つくりあげていくもの”
との考えのもと、**安全性向上**に取り組む



サービス

「サービスを社風へ」と高めるべく、**お客さまの声**
に耳を傾け、サービスのさらなる向上・改善に注力



人づくり

自ら学び、挑戦する人づくりに取り組み、
多様な人材が生き活きと活躍できる環境をつくる

地域のみなさまとともに



地域を元気にするための取り組み

地域を元気に — 持続可能なまちづくり —

「地域の元気」



「JR九州グループの元気」





決算ハイライト



KYUSHU RAILWAY COMPANY

2023年3月期 第2四半期決算ハイライト



2023年3月期第2四半期決算概要

- 7・8月を中心に全国的に新型コロナウイルス感染者数が過去最高の水準で推移した一方で、当社事業収益への影響は、これまでのコロナ禍と比較して限定的
- 9月以降の需要の緩やかな回復に加え、鉄道事業を中心としたコスト削減等の貢献により、対前年で連結営業収益は増収、各段階利益は増益

2023年3月期 第2四半期決算ハイライト



第2四半期決算は増収増益

(単位：億円)

	2022年3月期 2Q累計実績	2023年3月期 2Q累計実績	対前年	
営業収益	1,416	1,701	285	120.2%
営業利益	△ 40	111	152	-
経常利益	△ 10	118	129	-
特別損益	△ 9	19	29	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 20	120	140	-
EBITDA ^(※)	88	252	164	286.0%

2023年3月期 通期連結業績予想



親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正

連結業績予想は、ハウステンボス株式の売却益（特別利益）分を加味し修正

- ・ 営業収益、営業利益、経常利益、EBITDA ⇒ 8月2日公表内容から変更なし
- ・ 親会社株主に帰属する当期純利益：245億円 ⇒ **266億円に上方修正**

（単位：億円）

	2022年3月期 通期実績	2023年3月期 通期予想	対前年	
営業収益	3,295	3,814	518	115.7%
営業利益	39	290	250	735.2%
経常利益	92	300	207	324.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	132	266	133	200.7%
EBITDA	307	582	274	189.1%



株主還元



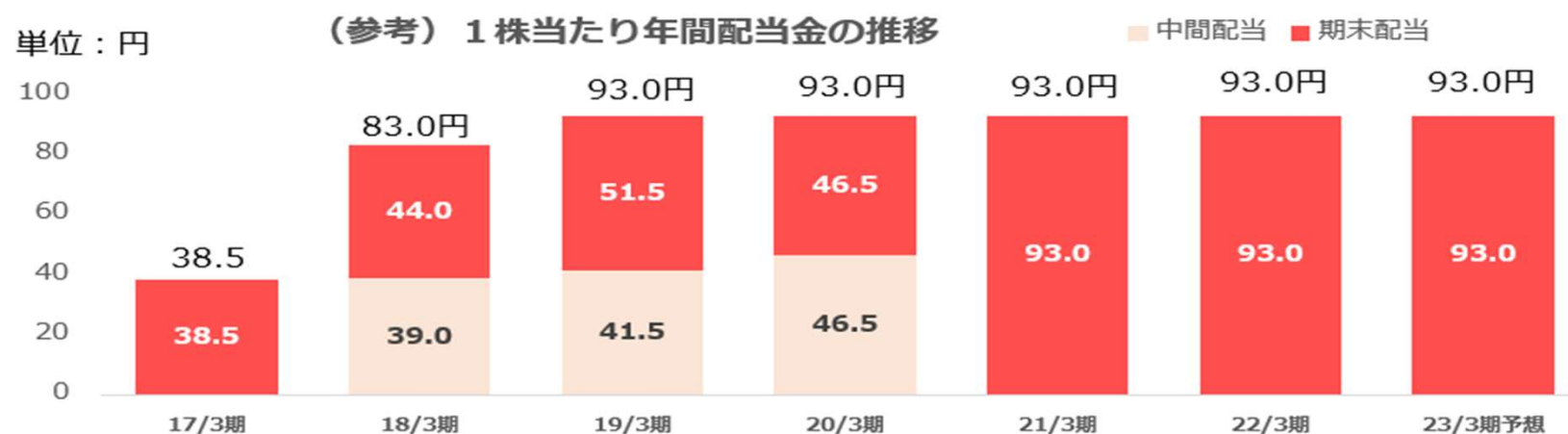
KYUSHU RAILWAY COMPANY

株主還元方針



2023年3月期は**期末に93円**の配当予定

- 2023年3月期の配当予想は、1株当たり年間配当金93円
- 2023年3月期は中間配当を行わず、期末配当の年1回とする予定



配当性向	13.8	26.3	30.2	46.9	-	110.3	54.9
総還元性向	13.8	26.3	30.2	78.6	-	110.3	54.9

※自己株式取得

株主優待制度



3 種類の株主優待

※ 3月31日を基準日として株主優待制度を実施し、6月下旬に送付を予定しています。

鉄道株主優待券

1枚につき、お一人さま片道の運賃・料金を **5 割引**

JR九州グループ 株主優待券

JR九州グループの各利用対象施設で
現金同様にご利用可能な**500円券**（一律5枚）

JR九州高速船 株主優待券

QUEEN BEETLE（クイーンビートル※スタンダードクラス）

①【国際航路】（福岡-釜山）が運航する場合

1名さま往復 **10,000円**

②【国内航路】（福岡湾遊覧コース・サンセットコースに限る）が
運航する場合

1名さま運賃 **5 割引**

株主優待制度



長期保有株主優待制度

ご優待内容

「鉄道株主優待券」と
「JR九州グループ株主優待券」を追加で発行

発行基準

毎年3月31日を基準日として、**500株以上**を保有し、かつ
100株でも継続して**3年以上**保有

所有株式数	鉄道株主優待券 	長期保有株主優待	JR九州グループ株主優待券 	長期保有株主優待	JR九州高速船株主優待割引券 
100株～500株未満	100株ごとに1枚	—		—	一律1枚
500株～1,000株未満		1枚追加		2枚追加	
1,000株～10,000株未満	10枚+1,000株超過分 200株ごとに1枚	2枚追加	一律5枚 (500円券×5枚)	4枚追加	
10,000株～20,000株未満	55枚+10,000株超過分 300株ごとに1枚				
20,000株以上	100枚				

例) 2023年3月31日時点での所有株式数が500株以上であれば、
直前3年間の保有株式数が500株未満であっても長期保有株主優待の対象となります。



JR九州の経営戦略



KYUSHU RAILWAY COMPANY

JR九州グループの経営計画の体系



2030年長期ビジョン実現方針

2030年長期ビジョン(前中期経営計画から継続)

安全・安心なモビリティサービスを軸に地域の特性を活かしたまちづくりを通じて九州の持続的な発展に貢献する

◆2030年長期ビジョン実現方針

方針①

価値観の変化を捉えた“豊かな生活を実現する”まちづくり

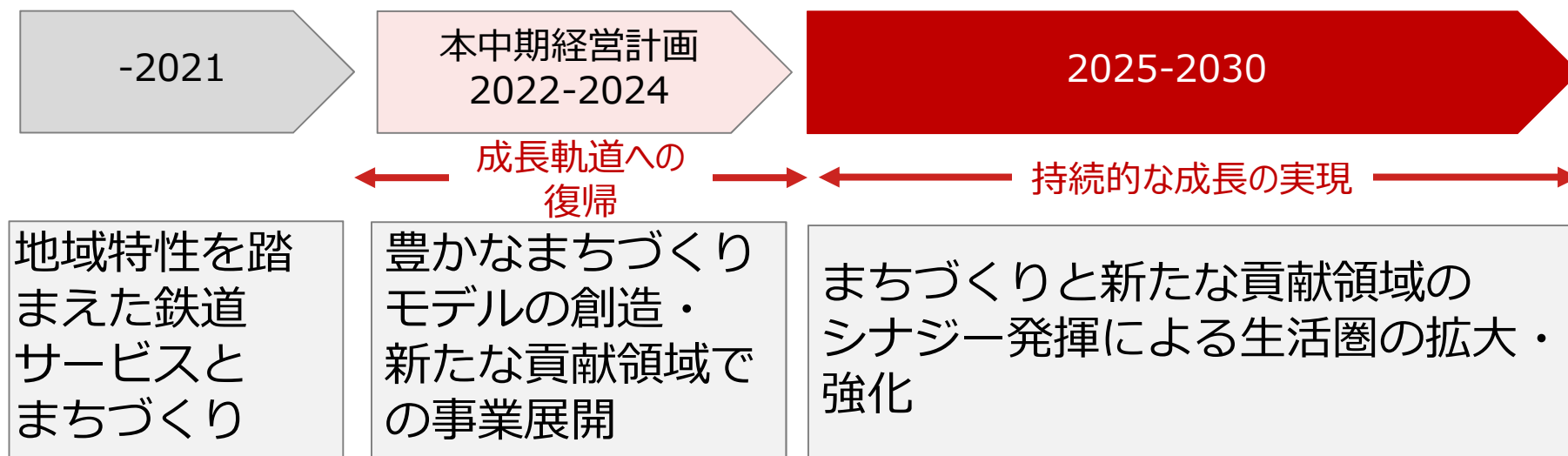
方針②

九州の持続的な発展に貢献する領域の拡大

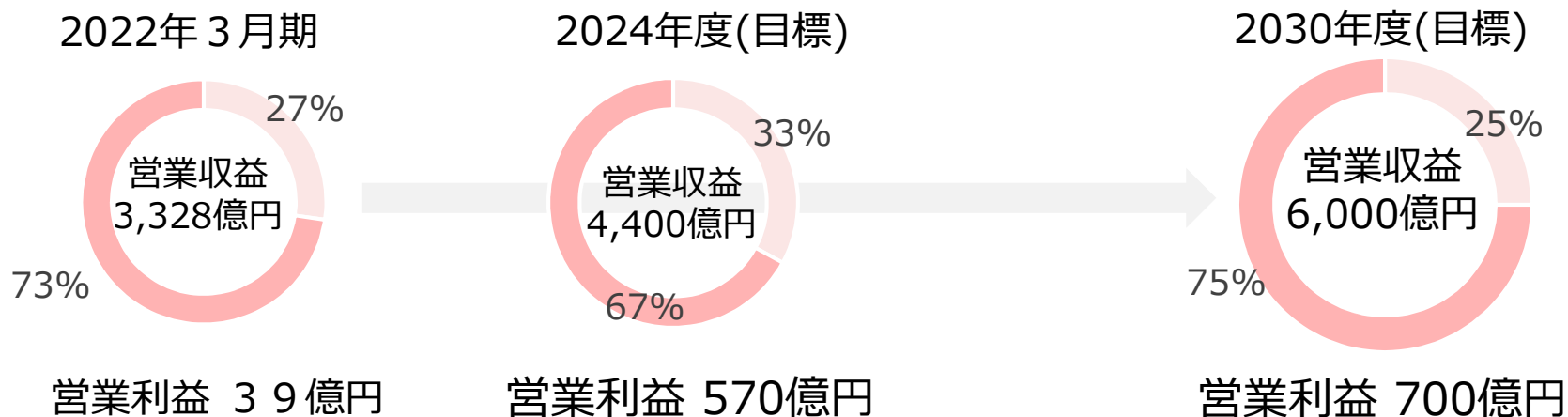
JR九州グループの経営計画の体系



長期ビジョン実現に向けたステップ



【営業収益区分】 ■ : 鉄道運輸収入 ■ : その他収入



本中期経営計画の重点戦略



3つの重点戦略

- 重点戦略① 事業構造改革の完遂
- 重点戦略② 豊かなまちづくりモデルの創造
- 重点戦略③ 新たな貢献領域での事業展開

本中期経営計画の重点戦略



3つの重点戦略

重点戦略① 事業構造改革の完遂

重点戦略② 豊かなまちづくりモデルの創造

重点戦略③ 新たな貢献領域での事業展開

重点戦略①事業構造改革の完遂

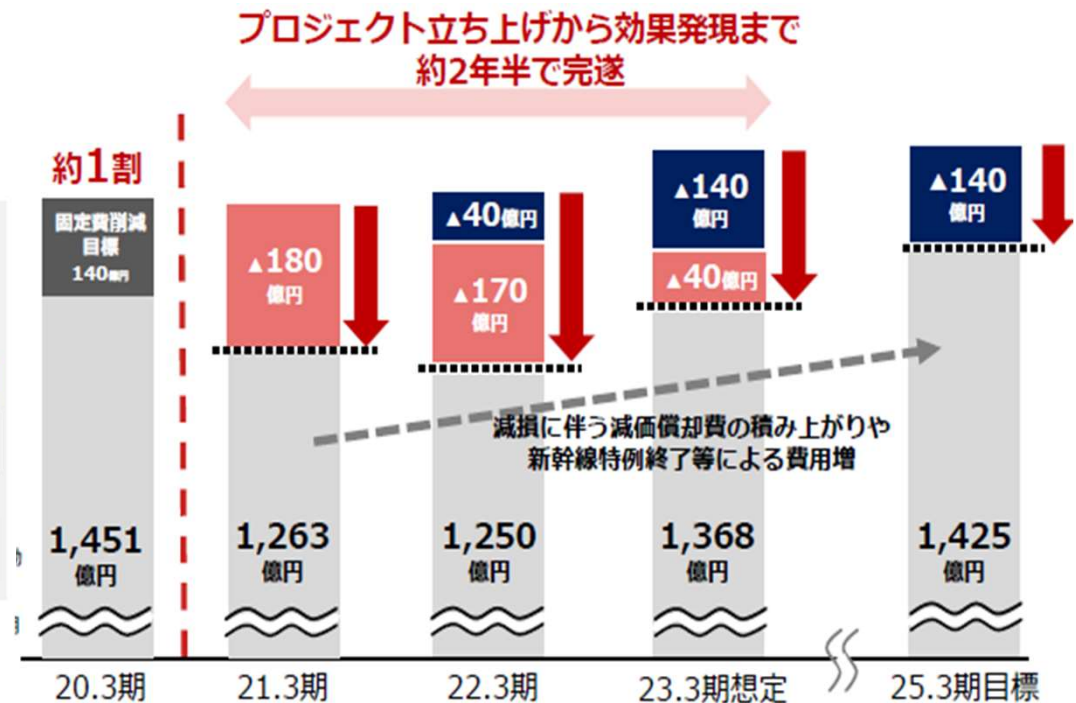
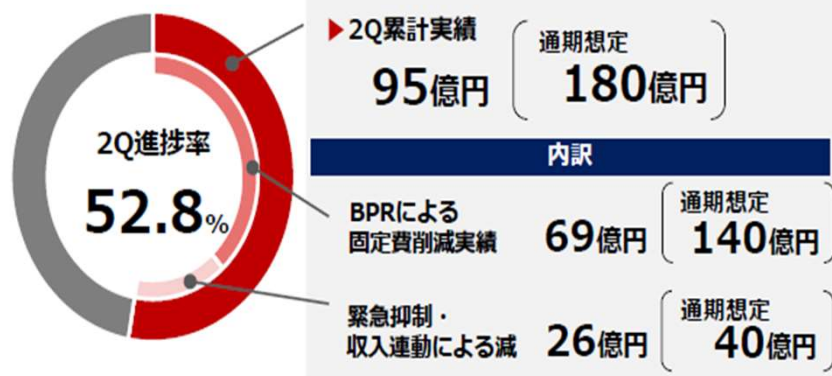


事業構造改革の完遂

- BPRによる140億円の固定費削減は、2022年秋のダイヤ改正等により更に進捗
- プロジェクト立ち上げから約2年半で完遂の見通し

コスト削減の進捗（2Q実績）

* コスト削減額は対2020年3月期、特殊要素除く



本中期経営計画の重点戦略



3つの重点戦略

重点戦略① 事業構造改革の完遂

重点戦略② 豊かなまちづくりモデルの創造

重点戦略③ 新たな貢献領域での事業展開

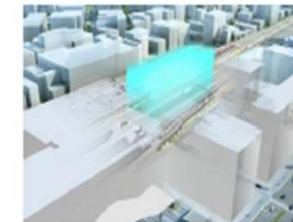
重点戦略②



豊かなまちづくりモデルの創造

人口増加数・増加率が政令指定都市で最大である福岡市においては、不動産開発のみならず、プロパティマネジメント業務受託やアウトドア施設開発・運営など、幅広い領域にてまちづくりを推進

福岡エリアにおける主な案件



名称	新規案件	新規案件				
	i-PRO ビルディング 取得	天神商業施設 「VIORO」 PM業務受託	油山市民の森等 リニューアル事業 ※当社を代表会社とする 9社共同開発	簀子小学校跡地 活用事業 ※株式会社桜十字を 代表会社とする 8社共同開発	福岡東総合庁舎敷地 有効活用事業 ※当社を代表会社とする 3社共同開発	博多駅空中都市 プロジェクト
内容	オフィスビル 取得	グループ初 他社商業施設の PM業務受託	グループ初 複合体験型 アウトドア事業	有料老人ホーム、 商業などの 複合開発	オフィスビル開発 (一部 商業店舗)	オフィス、ホテル、 商業、広場などの 複合開発
開業 時期	2022年9月 (取得時期)	2022年11月 (契約開始時期)	2024年3月期中	2024年1月	2024年3月	2028年末

本中期経営計画の重点戦略



3つの重点戦略

- 重点戦略① 事業構造改革の完遂
- 重点戦略② 豊かなまちづくりモデルの創造
- 重点戦略③ 新たな貢献領域での事業展開

重点戦略③



新たな貢献領域での事業展開 M&Aの実施

	建設セグメント	ビジネスサービスセグメント	
買い手	JR九州エンジニアリング(株) (当社100%子会社) 鉄道車両の設計・製造・検査・修繕 (福岡県)	JR九州システムソリューションズ(株) (当社子会社) 情報システムの開発・運用受託 (福岡県)	JR九州商事(株) (当社100%子会社) 鉄道・建築資材や事務用機器等の販売、 一般貨物自動車運送 (福岡県)
対象企業	 株式会社 メタルスター九州 建築用金物の製造・設置工事 (熊本県)	 With Unity Co., Ltd. 株式会社 ウイズユニティ 医療系・業務系システムの開発・ 保守受託 (福岡県)	 Premium Logix 株式会社プレミアムロジックス 精密機器・ピアノ等重量物の運送 (福岡県)
形態	株式譲渡による完全子会社化 (2022年4月15日)	株式譲渡による完全子会社化 (2022年6月30日)	株式譲渡による完全子会社化 (2022年10月12日)
狙い	ものづくり機能の強化	医療系システム分野への事業拡大	運送事業への本格参入
シナジー	対象企業顧客へのクロスセル、 車両工事内製化によるコスト減	買い手企業顧客へのクロスセル、 対象企業の人材獲得促進	買い手企業顧客へのクロスセル、 両社拠点の相互活用

西九州新幹線開業効果の最大化



2022年9月23日 西九州新幹線「かもめ」の開業



西九州新幹線の開業効果の継続・拡大を図る取り組み



- ・ 佐賀、長崎デスティネーションキャンペーン
- ・ 「西九州開店」キャンペーン



(2023年秋)



(2022年1月)

伊万里

佐世保

早岐

長崎



(2023年春)

A map showing a route from Utsunomiya (温泉) to Maebashi (大村). The route is marked with a blue line and includes stops at Maebashi (肥前山口) and Maebashi (肥前鹿島). The route is labeled with the number 123.



西九州新幹線開業効果の最大化

魅力溢れる観光資源
おもてなし



新幹線整備による時間短縮

九州内のみならず
関西・中国地方が近くなる
長崎－新大阪間：3時間台に



観光圏の
拡大

交流人口の
拡大

産業の
発展

大都市への
アクセス向上
通勤・通学エリア
の拡大

地域の発展

定住人口の
拡大

雇用の拡大



西九州新幹線開業効果の最大化

※市民参加型のプロモーション

JR九州

西九州新幹線開業記念

私たち、かもめ。

かもめ楽団

KAMOME GAKUDAN

一日限りのメンバー大募集！

新しいまちと「かもめ」の誕生を、歌って、踊って、奏でて、
想い思いのカタチでお祝いしましょう！
楽器ができなくても、手拍子だけでも大丈夫。
たった一度きりの特別な日に、
あなたがいてくれてお祝いしてくれることがうれしいです。
当日の様子は後日、スペシャルムービーにして世界に発信します！

2022.9.23 西九州新幹線開業！

第一弾

海からやってくる、
「かもめ」と盛り上がりよう！

応募不要！当日参加OK！

7.29 THU 唐津東港 16:00頃 7.30 SAT 佐世保港 16:00頃 7.31 SUN 水辺の森公園(長崎港) 16:00頃

第二弾

特別運転の、
「かもめ」と盛り上がりよう！

参加には応募が必要です。

8.7 SUN 武雄温泉駅 10:00頃 嬉野温泉駅 11:00頃 新大村駅 12:00頃 諫早駅 13:00頃 長崎駅 14:00頃

「かもめの誕生」を祝い
「HAPPY BIRTHDAY」を奏でる
メンバーを全国から募集
2,000人の募集に対し約7,000人の応募！

西九州新幹線効果の最大化

「かもめ楽団」プロモーション動画180秒





西九州新幹線開業効果の最大化

※市民参加型のプロモーション

JR九州

西九州新幹線開業記念

私たち、かもめ。

かもめ楽団

KAMOME GAKUDAN

一日限りのメンバー大募集！

新しいまちと「かもめ」の誕生を、歌って、踊って、奏でて、
想い思いのカタチでお祝いしましょう！
楽器ができなくても、手拍子だけでも大丈夫。
たった一度きりの特別な日に、
あなたがいてくれてお祝いしてくれることがうれしいです。
当日の様子は後日、スペシャルムービーにして世界に発信します！

2022.9.23 西九州新幹線開業！

第一弾

海からやってくる、
「かもめ」と盛り上がりよう！

応募不要！当日参加OK！

7.29 THU 唐津東港 16:00頃 7.30 SAT 佐世保港 16:00頃 7.31 SUN 水辺の森公園(長崎港) 16:00頃

第二弾

特別運転の、
「かもめ」と盛り上がりよう！

参加には応募が必要です。

8.7 SUN 武雄温泉駅 10:00頃 嬉野温泉駅 11:00頃 新大村駅 12:00頃 諫早駅 13:00頃 長崎駅 14:00頃

「かもめの誕生」を祝い
「HAPPY BIRTHDAY」を奏でる
メンバーを全国から募集
2,000人の募集に対し約7,000人の応募！

JR九州グループにおけるESGの取り組み



ESG経営は全社的課題



環境
(Environment)



社会
(Social)

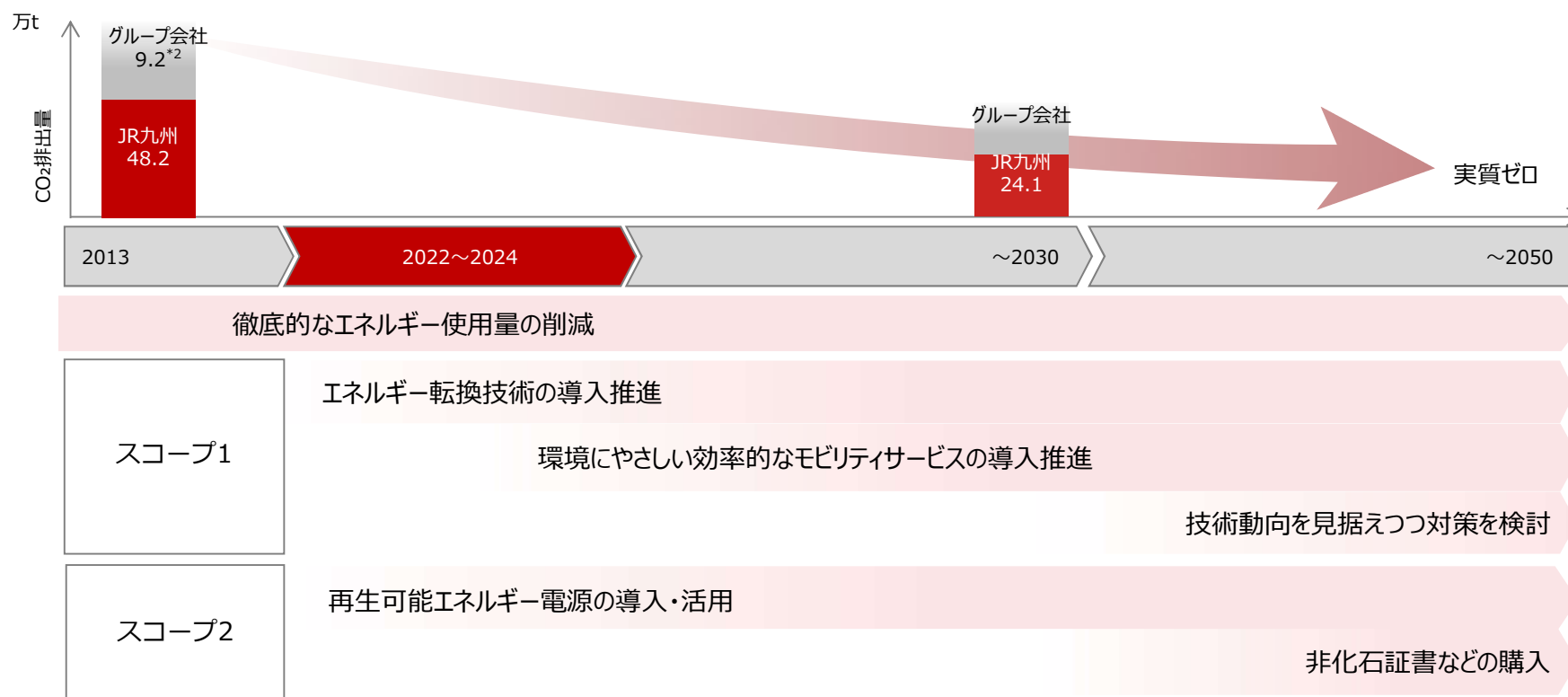


ガバナンス
(Governance)

JR九州グループにおけるESGの取り組み

脱炭素社会の実現に向けて

事業活動と環境価値向上を両立させるため、CO₂排出量を削減する「守り」の視点だけでなく、**新たな価値を創出する「攻め」の視点**を持った取り組みも推進。



JR九州グループにおけるESGの取り組み



ESGに関する具体的な取り組み

環境負荷の低減



他社連携によるエネルギー転換技術の導入に向けた検討



不動産アセットにおけるグリーンビルディング認証の取得

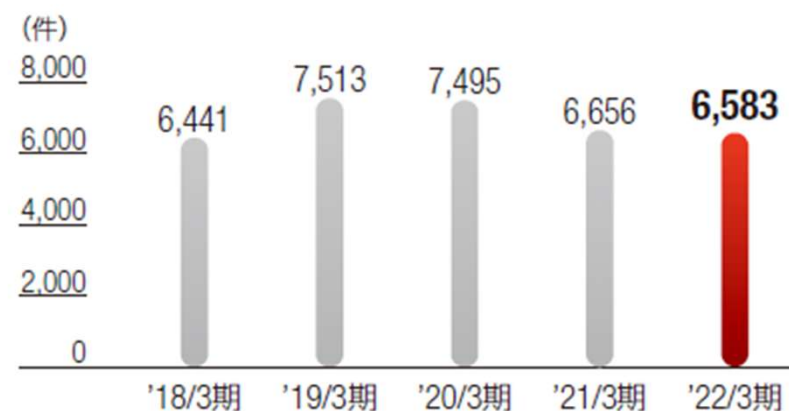


博多駅への再エネ電気の供給

「お客さまの声」に応える取り組み

- ・ご意見は**2週間以内に経営幹部**に報告され具体的な改善に繋がっている
- ・速やかに改善できない場合は社長を含めた「サービスを社風にする委員会」において対応の検討を実施

ご意見・ご要望件数の推移



JR九州グループにおけるESGの取り組み



従業員意識調査

従業員意識調査

仕事・職場等に対する従業員の意識を分析し従業員の満足度を高めていくことを目的に実施

【2022年3月期の調査結果を受けた取り組み】

- ・ 経営陣と従業員との意見交換を継続的に実施することにより従業員への会社理念の更なる浸透を図る
- ・ 各部門や現業機関の管理者に対する調査結果の共有及び具体的課題の抽出等、満足度向上に向けた取り組みを推進

JR九州グループ統合報告書2022



JR九州グループの財務情報に加え、経営方針・事業戦略・ESG情報等の非財務情報を記載した**統合報告書**を作成・公表



成長軌道への復帰を果たし、
明るく元気な九州をつくっていきます

社長就任にあたって

「明るく、まじめに、優しく」をモットーに成長を目指す

この度、社長に就任するにあたり思い起こすのは、当社の前身である国鉄の最後の時期に入社したことです。車両のメンテナンスや列車の運転士として様々な現場の仕事に携わりました。それぞれの職場で、ともに働くことで考えや想いに触れ、周囲の方々から多くを学ぶことができました。この経験は私の財産です。国鉄からJR九州へと生まれ変わる中で、現場の視点を踏まえながらJR九州はどうあるべきか、どうするべきかを考えたことは、今でも私の信条として根付いています。

私が常に大切にし、信条としていることは極めてシンプルです。「明るく、まじめに、優しく」。これは会社にもあてはまると 생각합니다。明るく元気でない自分自身も会社に行くことが面白くないし、良いアイデアも出ず、物事が良い方向に進みません。明るさと元気さは会社の雰囲気や士気を良くし、最終的には私たちの成長へとつながっていくと思います。ただ、明るさだけでは会社は成り立ちません。様々なことに挑戦するためには、まじめに勉強し、まじめに取り組むことが大切です。そして、お客さまに、同僚に、地域に、人として優しくありたいと思っています。

代表取締役社長執行役員
古宮 洋二

JR九州 統合報告書

検索

https://www.jrkyushu.co.jp/company/ir/library/integrated_report/

本日のまとめ



JR九州について

九州内を中心に、鉄道事業のみならず不動産、流通・外食事業等さまざまな分野で地域とともに「**価値**」を創出してきた企業グループ

決算ハイライト & 株主還元

株主還元を経営上重要な施策と位置づけ、
長期安定的な還元を目指す
2023年度3月期は1株当たり年間93円の配当予想

JR九州の 経営戦略

「あるべき姿」の実現のため、2030年度長期ビジョンを掲げ
安全・安心なモビリティサービスの提供と地域の特性を活かした
まちづくりを通じて、九州の持続的な発展に貢献する

将来の見通しに関する記述について



本資料には、JR九州グループの見通し・目標等の将来に関する記述がなされています。

これらは、本資料の作成時点において入手可能な情報、予測や作成時点における仮定に基づいた当社の判断等によって記述されたものであります。そのため、今後、新型コロナウイルス感染症の状況、人々の価値観やライフスタイルの変化、国内外および九州の経済情勢、不動産市況、各プロジェクトの進捗、法令規制の変化、その他の幅広いリスク・要因の影響を受け、実際の経営成績等が本資料に記載された内容と大きく異なる可能性があることにご留意ください。

弊社IR関連資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。
JR九州ホームページ

<https://www.jrkyushu.co.jp/company/ir/library/earnings/>